

## ●いちご

### 《アッププラン目標値》

◆収量アップを前提とした栽培管理と品質アップによる単価確保

◎反 収	10a当たり3.4t
◎販売額	10a当たり340万円
◎秀品率のアップによる価格確保	Aゾーン率 62.5%
◎早期作型への切り替えによる年内出荷比率向上	

### 《重点取組事項》

◎親株床～本圃までの管理	①健全な定植苗づくり ・萎黄病、炭そ病対策(適正な灌水、土壌消毒の実施) ・定植時期から逆算した苗作り(徒長苗、苗不足をおこさない) ・うどんこ病、ハダニ類の防除(本圃に持ち込まない)
	②定植前後の管理 ・土壌分析の実施による施肥の実施 ・作型に合わせた定植の実施(適時期での定植) ・活着から保温開始期までの株の養成
◎収穫開始期からの管理	①時期に合わせた収穫管理 ・着色基準の遵守による収穫(暖候期の痛み果対策)
	②ハウス内環境の管理 ・イチゴの生育に適した温度、炭酸ガス、電照の適切な使用
◎栽培技術の向上	①優良圃場への勉強会・情報交換の実施
◎品種の選定	①将来へ向け、収量・市場評価の良いいちごの生産へ向けた取り組み ・福島県、他県の新品種、有望品種の試験栽培
◎コスト削減	①規格統一実現による資材費等コスト削減

### 【10a当たりの反収・販売額】

いちご	現状平均	3.4t
	連絡協議会目標	4.0t
	最高反収実現農家	5.5t

いちご	現状平均	340万円
	連絡協議会目標	428万円
	最高販売額実現農家	547万円

### 【将来(10年後)連絡協議会目標】

品種	反収	単価	販売額
いちご	4t	1,070円	428万円

### 【平成27年度産「とちおとめ・もういっこ」等階級比率(280g/パック)】

階級	3L	2L	L	M	S	2S	A	2A	B
比率	13.5%	12.7%	13.1%	10.2%	11.8%	9.7%	20.6%	2.6%	5.1%
単価	356円	344円	335円	221円	178円	137円	341円	318円	195円

### 【ゾーン別等階級比率及び単価】

ゾーン区分	比率合計	ゾーン単価
A	62.5%	341円
B	15.3%	212円
C	22.2%	157円
合計		280円

### 【目標数値】

ゾーン区分	現状数値	目標数値	ゾーン単価	キロ販売単価 現状 1,000円 目標 1,071円
A	62.50%	70%	350円	
B	15.30%	10%	230円	
C	22.20%	20%	160円	
合計	100%	100%	300円	